

リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド 2015年度第2四半期 決算報告および事業概況

2015年7月23日 Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2015年度第2四半期の決算を発表しました。社長兼CEOグレッグ・ウッドリングのメッセージは以下の通りです。

「2015年度第2四半期の営業利益は1億3030万ドル、希薄化後一株当たり営業利益は1.94ドルになりました。今期は、税率の引き上げと為替差損が主なマイナス要因になりました。それを除けば、多様化した事業地域および商品種目によりバランスのとれた業績につながる最近のトレンドが続いています。しかし、いくつかのセグメント・商品種目では事業の属性を反映した変動性もみられます。インターナショナル部門は大半の市場において極めて好調な業績を維持し、なかでも欧州・中東・アフリカからなる EMEA 地域の事業が堅調に推移しました。オーストラリアの事業は第1四半期から逆転し、今期は弱含みになりましたが、通期ベースでは予想通りの営業利益になりました。グローバル・ファイナンシャル・ソリューション部門は今期も新規ビジネス獲得の機運が高まり、とくに米国における資産運用型再保険は優れた業績を収めました。一方で、米国における死亡保障ビジネスは、第1四半期における季節変動的な支払実績悪化が4月にずれ込んだことから、予想を下回る結果になりました。反対に、業績不振が続いていたカナダでは支払実績が若干改善しました。このように、四半期毎あるいは商品種目毎に業績にばらつきがみられるものの、当社のグローバルなビジネスモデルにより長期では好業績を上げています。

今後も余剰資本を活用して、魅力的な契約ブロックの買収案件、自社株買戻しプラン、および株主配当等、資本管理戦略を実行して参ります。自社株買戻しプランは、第1四半期に積極的に実施しましたが、多様な契約ブロックの買収案件を模索していたため、第2四半期には減速させました。今後も積極的に取り組みますが、資本活用の多様な選択肢を模索し続ける上で、規律をもって実施して参ります。四半期配当金の前期比12%増に加えて、取締役会は、現行の自社株買戻しの予算枠を3億ドルから4億5000万ドルへ引き上げることを発表しました。これにより、自社株買い枠の残額は2億ドルになりました。再配備可能な当社の余剰の資本は7億5000万ドルを上回っています。その他の包括利益累計額を含む第2四半期末の一株当たり簿価は97.61ドル、その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価は80.30ドルになり、四半期配当金の支払いを勘案すれば、前年同期より11%増加しました。」

取締役会は、四半期配当金を前期比12%増の0.37ドルとすることを承認し、8月5日時点で株主名簿に記載のある株主に対し8月26日に支払うことを発表しました。

2015年度第2四半期 決算報告*

- 純利益は 1 億 3040 万ドル（前年同期は 1 億 9830 万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は 1.94 ドル（前年同期は 2.84 ドル）になりました
- 営業利益**は、1 億 3030 万ドル（前年同期は 1 億 5510 万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は 1.94 ドル（前年同期は 2.23 ドル）になりました
- 保険料収入（正味）は前年同期より 2%減少し、21 億ドルになりました（為替および 2014 年第 4 四半期に実施した再々保険取引の影響調整後は、前年同期比 8%増）

2015 年度第 2 四半期における事業の概況

- RGA は、デルタ・ロイド・グループのオランダ生命保険事業部門 Delta Lloyd Levensverzekering と新たな再保険契約を締結したことを発表しました。オランダの国民死亡率実績値に基づき保険負債を複製する金融派生商品により、RGA はデルタ・ロイドの約 120 億ユーロの準備金に対して長寿リスクと資本管理のソリューション（デュレーション 8 年）を提供します。保険会社の長寿リスクの一部を軽減する取引は、これで同社と 2 件目になります。
- RGA は、米国大手企業『フォーチュン 500』において 273 位（昨年度は 274 位）にランキングされました。これは総収入に基づく米国公開企業番付です
- RGA は、ROSE® (Reinsurance Outcomes and Service Experts) プログラムを利用する米国団体再保険のお客様において、前年度を約 1200 万ドル上回る、2930 万ドルのコスト削減が実現したことを発表しました。これは、被保険者への高品質サービスを維持しながら、お客様に高額医療管理コンサルティングを提供する RGA 独自のプログラムです。健康保険やストップ・ロス・カバーを扱う保険会社において、2014 年度は、同プログラムの 30 年の歴史上、最大の費用削減になりました。

各事業子会社について、以下の表に示す通り、第 2 四半期における財務力格付の変更はありません。

	RGA Reinsurance Company (主要事業子会社)	RGA Life Reinsurance Company of Canada (カナダの事業子会社)	RGA International Reinsurance Company Limited (アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Global Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)	RGA Reinsurance Company of Australia Limited (オーストラリアの事業子会社)	RGA Americas Reinsurance Company, Ltd. (バミューダに拠点を置き、事業をサポート)
S&P 保険財務力格付	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-
AM ベスト	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)
ムーディーズ	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の 2015 年度第 2 四半期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations をご参照ください。

RGA の概要

2015 年 6 月 30 日時点において、再保険引受保有額約 2 兆 9000 億ドル、総資産 475 億ドルを有し、RGA は世界有数の生命再保険会社です。RGA は下記の各国において事業を行っています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イギリス、イタリア、インド、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ、トルコ、メキシコ（地域別 50 音順）

注記事項

* 数値はすべて米ドル表示

** GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、営業利益という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。営業利益（税引前および税引後）は、キャピタル（ゲイン）ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル（ゲイン）ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社事業の業績を反映しないことがその理由です。

また、営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益（損）、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。営業利益の定義は各社により異なり、GAAP 会計の純利益の代用とはみなされません。GAAP 会計の純利益との調整については、下表をご参照ください。当社ホームページ (www.rgare.com) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

2015 年第 2 四半期（4 月 1 日～6 月 30 日） 純利益から営業利益への調整（連結ベース）

(数値は未監査)

	(単位：\$ 1,000)	
	2015 年第 2 四半期	2014 年第 2 四半期
GAAP 純利益(損失)	\$ 130,391	\$ 198,296
キャピタル（ゲイン）ロス、デリバティブ他（正味）（資産運用関連（収益）損失に含まれる）	27,152	(26,820)
キャピタル（ゲイン）ロス、留保資産（資産運用収益に含まれる）	(1,951)	(3,870)
組込デリバティブ：		
資産運用関連（収益）損失（正味）に含まれる	(18,056)	(47,873)
投資利息に含まれる	(6,817)	4,495
繰延新契約費（正味）	(770)	30,903
投資性のない為替デリバティブ	321	-
営業利益（損失）**	\$ 130,270	\$ 155,131

RGA は、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。

RGA リインシュアランス カンパニー日本支店

〒107-6241 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 1 号 ミッドタウンタワー 41F

TEL 03-3479-7191 (代表)

URL <http://www.rgare.com/>